被爆・戦後 80 年企画　全岐阜県生協連設立 50 周年記念事業

被爆ピアノコンサート

～調べとともにひろがれ 平和の願い～

と き　2025年8月22日(金) 18:00～20:00
（開場 17:30）

ところ　ぎふしんフォーラム 大ホール(岐阜市民会館)
岐阜市美江寺町２丁目６番地

★会場を変更しました。 詳細はこちらから ⇒

募 集　900名（要申込み）※定員を超えた場合は抽選とさせていただきます。

内 容　被爆ピアノによる演奏、歌、報告 など

参加費　無料（全席自由席）

ピアノ演奏　佐藤奈菜さん

♪プログラム（予定）

ノクターン 20 番
ジブリメドレー
ヒロシマ
さとうきび畑
カノン
ヒール・ザ・ワールド
瑠璃色の地球
Jupiter　他

歌　七瀬 紫さん

原爆の爆風で傷つきながらも永い年月を乗り越えた「被爆ピアノ」。傷を負ったピアノだから奏でることのできる音楽や伝えられるメッセージがあります。
戦争を忘れず、平和やいのちのたいせつさや尊さを考えましょう。

お申込みはこちらの二次元コードから ⇒

申し込み期間：5/8(木)～7/25(金)　※当選発表(7月末)は入場券(ハガキ)の発送をもってかえさせていただきます。

主催　全岐阜県生活協同組合連合会　TEL：058-370-6867(月～金 9 時～17 時)
後援　岐 阜 県

被爆ピアノ、被爆ピアノコンサートについて

被爆ピアノとは、原爆が投下された 1945 年 8 月 6 日の広島、8 月 9 日の長崎で、爆心地から 3km以内で、原爆の熱風、熱線、放射能などの被害を受けたピアノのことです。全国にある 18 台のうち 7 台を矢川光則氏が保管されています。

矢川氏は 1998 年に被爆者から 1 台の被爆ピアノを託されたことをきっかけに、2001 年から全国で被爆ピアノコンサートを開始しました。自らのトラックでピアノを運び、沖縄から北海道まで各地でコンサートを行い、平和のメッセージを伝え続けています。コンサートは学校や公共施設などで行われ、特に子どもたちへの平和教育の一環として大きな役割を果たしています。

出演者プロフィール

＜被爆ピアノ管理者　矢川光則さん＞

広島県広島市出身。環境保護の一環として、不要になったピアノを修理し施設に送る活動を始める。本人も被爆 2 世として、戦争の悲惨さ・平和の尊さを後世に伝えていくことを使命に、2005 年から被爆ピアノ全国巡演コンサートをはじめる。4 トントラックを自ら運転し、今までに 47 都道府県において約 3000 回の被爆ピアノコンサートにピアノを貸し出している。

＜ピアノ　佐藤奈菜さん＞

名古屋市出身。幅広い年齢層にピアノを指導する傍ら、結婚式場やホテルラウンジ、パーティやイベント等でコンサート活動を行なっている。クラシックからポップス、映画音楽、ジャズまで 1000 曲を超える幅広いレパートリーを持ち、愛と癒しをテーマにした 4 枚の CD アルバムを制作。作曲、編曲も精力的に行う。

またプロデューサーとしても活動中で、2023 年、2024 年被爆ピアノ平和コンサートを主催。佐藤奈菜音楽事務所としても活動している。

＜歌　七瀬 紫さん＞

2022 年に愛知県名古屋市にある美輪明宏や菅原洋一らが出演を重ねた老舗のライブハウス『カフェ・コンセール・エルム』にてシャンソン歌手としてデビュー。名古屋を中心に、東京などのライブハウスにも出演。

全日本シャンソンポピュレールコンクール全国大会優秀賞、軽井沢シャンソンコンクール奨励賞、聴衆賞、日本シャンソンコンクール優秀賞などの受賞歴を持つ。夢は全国の高齢者施設や福祉施設など、ライブハウスになかなか来られない方々に音楽をお届けすること。